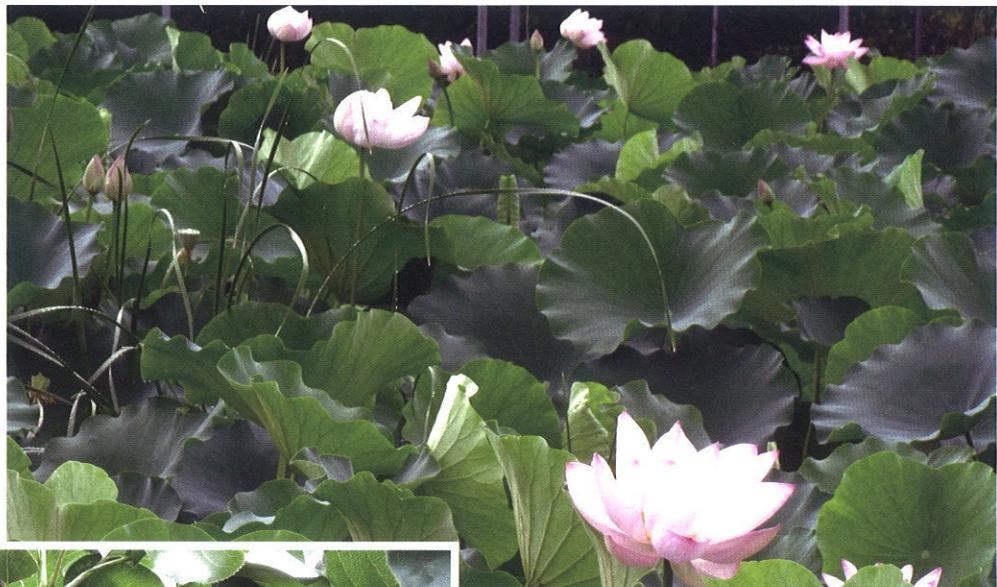




情報 きよはら



幸水（ハウス栽培）

清原地区の休耕田を活用したハス栽培

主な内容

令和2年度清原地域振興協議会定期総会 (書面議決) を実施	2 P
清振協・自治連・自公連 役員体制	4 P
令和元年度第10回まちづくり懇談会清原地区 実施結果報告	6 P
「～新しい生活様式に基づく～宇都宮市地域活動 ガイドライン」をご紹介	8 P

コロナ禍における災害時の適切な避難行動について	9 P
ご存じですか？ 民生委員・児童委員	10 P
地域に根差した国際交流活動を目指して	10 P
清原地域振興協議会組織図	11 P
主なイベント等 中止 お知らせ	11 P
宮の食べトクチケット	12 P
編集後記	12 P

令和2年度清原地域振興協議会定期総会（書面議決）を実施

標記総会は、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、清振協発足以来初めてとなる「書面議決」により実施しましたが、令和2年度事業計画及び予算が原案どおり承認されました。

上記事業計画に基づいて、去る6月26日（金）清原地区市民センターホールに於いて、市施設利用等、新型コロナウイルス感染防止対策（マスク着用・手指の消毒・健康状態のチェック・三密状態の回避等）を講じて、6特別委員会（LRT整備、公共交通、安全・安心なまちづくり、環境問題、産業、施設整備）全体会議を開催して、各特別委員会の正副委員長の選出、今年度活動テーマ、活動スケジュール等を確認しました。（各委員会の事業計画は下記のとおり）



全体会議 会長挨拶

【LRT整備特別委員会】

- 1 市LRT企画課と緊密な連携による令和4年開業に向けた取り組み
- 2 LRT事業の進捗把握と施設整備に対する要望提言
- 3 LRT運行に伴う諸課題の整理及び要望提言
- 4 その他LRT整備運行に関すること



【公共交通特別委員会】

- 1 市の地域公共交通再編実施計画に地元要望(案)の反映
- 2 未導入6自治会の地域内交通整備について
 - ①4自治会（ゆいの杜3・4丁目、ゆいの杜野高谷、ゆいの杜6丁目、ゆいの杜一本杉）のアンケート分析
 - ②2自治会（満美穴町、ゆいの杜刈沼）の整備検討
- 3 LRT・バス路線・地域内交通の提携について

4 国道408号バイパスの整備に関する検討要望

- ①国道123号の立体交差化及び4車線化
- ②県道64号野高谷町交差点の立体交差化及び4車線化
- ③板戸町区間の生活道路横断個所等安全対策の整備
- ④瑞穂野通りの早期連結の促進

【安全・安心なまちづくり特別委員会】

- 1 清原地区を、快適・暮らしやすい街に！！
 - ①福祉の推進は、社会福祉協議会と情報交流に取り組む
 - ②医療機関⇒総合病院(救急・入院可能な)の地区内誘致の検討
- 2 委員会内全員の意見交換で、研修会・講習会を企画・立案する

【環境問題特別委員会】

- 1 不法投棄撤去作業及びパトロール
- 2 環境施設研修会
- 3 環境保全研修会

【産業特別委員会】

- 1 清原工業団地総合管理協会との連携・交流
- 2 清原地区大型農産物直売所整備検討委員会への協力支援
- 3 地域産業マップの制作配布

【施設整備特別委員会】

- 1 飛山城史跡公園の櫓再建、城址案内標識の整備
- 2 きよはら水辺の楽校の活用
- 3 サイクリングロード及び歩道橋の整備



全体会議 会場風景

清原地域振興協議会役員体制

令和2年度 清原地域振興協議会 役員名簿

役職名		氏名	自治会名
会長		直井重信	ゆいの杜野高谷
副会長	地区自治会連合会副会長	島田悦男	氷室町
	地区自治公民館連絡協議会会长	石井健二郎	清原台5
	清原工業団地総合管理協会専務理事	郡司明夫	清原工業団地
	地区むらづくり推進会議会長	刈部明彦	道場宿町
	清原地域振興協議会副会長	井上治	鎧山町
事務局長		本名君夫	氷室町
事務局次長(統括)		山口和夫	清原
事務局次長(庶務)		菊地幸正	上籠谷町
事務局次長(会計)		増渕孝	氷室町
事務局次長(広報)		大橋明憲	ゆいの杜刈沼
事務局次長(広報)		伊藤秀明	氷室町
事務局次長(統括)		○松沼義雄	板戸町
LRT整備特別委員会委員長		石川裕夫	道場宿町
公共交通特別委員会委員長		間屋口健次	ゆいの杜野高谷
環境問題特別委員会委員長		島田邦夫	氷室町
安全・安心なまちづくり特別委員会委員長		石井健二郎	清原台5
産業特別委員会委員長		刈部明彦	道場宿町
施設整備特別委員会委員長		伴実	ゆいの杜刈沼

○新任

令和2年度 清原地域振興協議会 特別委員会役員名簿

LRT整備特別委員会		公共交通特別委員会		環境問題特別委員会	
委員長	石川裕夫 (清振協推薦)	委員長	間屋口健次 (清振協推薦)	委員長	島田邦夫 (鬼怒川左岸土地改良区)
副委員長	阿久津秀人 (光ヶ丘自治会会长)	副委員長	菊地幸正 (清振協事務局)	副委員長	森本祐 (リサイクル推進連絡会会长)
事務局長	増渕孝 (清振協事務局)	事務局長	山口和夫 (清振協事務局)	事務局長	阿久津容子 (清原地区国際交流会会长)
担任副会長	井上治 (清振協副会長)	担任副会長	島田悦男 (清振協副会長)	事務局	松沼義雄 (清振協事務局)
				担任副会長	郡司明夫 (清振協副会長)

安全・安心なまちづくり特別委員会		産業特別委員会		施設整備特別委員会	
委員長	石井健二郎 (清原地区自公連会長)	委員長	刈部明彦 (清原地区むらづくり推進会議会長)	委員長	伴実 (ゆいの杜刈沼自治会長)
副委員長	斎藤要士 (清原地区社会福祉協議会会长)	副委員長	山口幸夫 (きよはら鬼怒川ロマンの会)	副委員長	岡本典幸 (NPO法人飛山城跡愛護会理事長)
事務局長	大橋明憲 (清振協事務局)	事務局長	伊藤秀明 (清振協事務局)	事務局長	本名君夫 (清振協事務局)
担任副会長	石井健二郎 (兼務)	担任副会長	刈部明彦 (兼務)	担任副会長	島田悦男 (清振協副会長)

令和2年度 清原地区 自治会連合会・自治公民館連絡協議会 役員名簿

役員名	自治連	自公連
会長	古澤勝司	石井健二郎
副会長	阿久津秀人	若目田文男
	島田悦男	
事務局長	阿久津秀人	鈴田孝行

役員名	自治連	自公連
事務局員		刈部まゆみ
会計	菊地幸正	大塚隆昭
監事	中村明	阿久津秀夫
	佐藤博司	齋藤泉

令和2年度 自治会長・公民館長名簿

自治会名	自治会長	公民館長
板戸町	菊地公史	斎藤泉
満美穴町	大橋一夫	大橋一夫
ゆいの杜刈沼	伴実	長嶺浩
ゆいの杜3・4丁目	阿久津正躬	
ゆいの杜野高谷	阿久津慎	阿久津秀夫
ゆいの杜6丁目	吉川晶洋	
ゆいの杜一本杉	五ノ井幸男	
道場宿町	渡邊伸一	刈部まゆみ
竹下町	阿久津富男	鈴田孝行
鎧山町	井上治	若目田文男
清原原	山口和夫	中村光男

自治会名	自治会長	公民館長
朝日ヶ丘	佐藤博司	○加藤拓巳
桑島町	信賀良夫	浅川秀明
上籠谷町	菊地幸正	大塚隆昭
氷室町	島田悦男	島田邦夫
光ヶ丘	阿久津秀人	佐々木滋
清原台1丁目	吉永庄作	内園良一
清原台2丁目	松山昭夫	○田中尋真
清原台3丁目	古澤勝司	○小林清治
清原台4丁目	矢澤保夫	○豊田孝夫
清原台5丁目	石河光男	石井健二郎
清原台6丁目	中村明	手塚不二雄



○新任

令和元年度第10回まちづくり懇談会清原地区実施結果報告

【開催概要】

- 日 時 令和2年1月23日（木）午後6時30分～午後8時
○場 所 清原地区市民センター ホール
○参加者数 85人
○市出席者 市長、総合政策部長、広報官、地域まちづくり担当副参事、LRT企画課協働広報室長、清原地区市民センター所長、道路管理課長、広報広聴課長

まちづくり懇談会とは市長が地域に出向いて市民の皆様と直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、市民と行政が本市のまちづくりについて共に考えることによって、市民の市政への参画を促進することを目的とするものです。

清原地区における開催結果をお知らせします。（以下、主な意見と回答）

【地域代表意見】

(1) 今後の清原地区のまちづくりについて

清原地区は、産・学・農・スポーツ・住のバランスよく発展している地域であるが、市の掲げる「ネットワーク型コンパクトシティ」理念の基でLRTの開通を控え、東部の拠点地域として、今後どのようなまちづくりを目指すのかお示しいただきたい。

（回答） 清原地区は、産業・工業だけでなく、農業においても「農業王国うつのみや」の大きな柱を担う市の東部拠点として素晴らしい発展を遂げてきたが、今後もLRTの沿線開発など発展するポテンシャルも高い。市では立地適正化計画などまちづくりの準備をしたので、地域でも清原の独自色や歴史など加味した地域づくりをしていただき、市も一緒になってその実現に向けた仕掛けや施策を検討していきたい。

(2) LRT導入後の清原地区の公共交通について

清原地区は南北に約12kmと細長い地形であり、LRT沿線から離れた地域住民から恩恵が薄いとの指摘もあるが、LRT導入後の地区内全体の交通の利便性がどのように向上するのかお示しいただきたい。

（回答） LRT導入後はバス路線を郊外部などに振り分けることにより、宇都宮市全体の公共交通の再編ができ、地域内交通を結節させることで、よりきめ細かな交通網構築に取り組んでいく。

(3) 市道1448号・4115号線の整備について

上記市道整備はS55年から始まりH12年に一部区間(150m)が整備されたまで、現在は休止状態になっている。用地買収が難航しているのは承知しているが、地域住民の生活利便性面から早期整備の強い要望があるので、今後の進め方をお示しいただきたい。

（回答） 地権者の理解や未相続地の取得に時間を要して事業が進まない状況であったが、県の国道123号の道路拡幅の具体化に併せ、昨年度から先行整備区間の用地買収を再開して、現在約90%の用地取得が完了している。今後「ミドリ保育園」南側のY字路付近の買収用地

を活用し、車両のすれ違いが安全に行える車両退避スペースを整備しながら、引き続き用地買収に努力して地域の要望に沿えるよう取り組んでいきたい。

【自由意見】

(1) 清原管理センター周辺の賑わい創出の取り組みについて

LRT開通後、多くの利用者が見込まれる中で地域の更なる活性化を図るため、LRTトランジットセンターだけでなく地区市民センターや工業団地管理センター、清原中央公園を含めたゾーンを活用したイベントの開催など、賑わい創出についてどのように考えているのかお示しいただきたい。

(回答) LRT停留所やトランジットセンター周辺の立地ポテンシャルを活かした賑わい創出は、LRTの整備効果を高め市民や来訪者との交流促進や地域活性化などに繋がり有効な取り組みと認識しており、様々なイベントの実施を含め地域の賑わいづくりの場となるよう検討していくので、地域の皆様の協力をお願いしたい。

(2) (仮称) 下竹下停留所付近の歩道整備とサイクリングコースの整備について

地域には国の重要史跡の飛山城史跡公園があり、LRT開通後は来場客の増加が見込まれることから、周辺道路を拡幅するとともに安全性確保のため停留所から公園に向かう遊歩道の整備をお願いしたい。また、下竹下停留所～飛山城史跡公園～道場宿緑地間を周回できる新たなサイクリングコースの整備と停留所へのレンタサイクルの設置についても併せて検討いただきたい。

(回答) 飛山城史跡公園に向かう歩道の整備は設置の必要性を判断している状況であり、道路拡幅や歩道整備については検討を行っていく。遊歩道については、飛山城跡が国の文化財に指定されているため、文化庁の指導を得ながら調査検討を進めたい。また、停留所周辺を周回するサイクリングルートの設定やレンタサイクルの設置も検討を行っていく。

(3) 規制除外適用による土地の利用促進について

板戸大橋～高根沢・芳賀工業団地に通ずるテクノ街道周辺板戸地区の山林は、荒れ放題の状態であり火災の心配もあるので開発ができないか望んでいる。また、国道408号バイパスの供用開始に伴い、交通量が増加して農耕車両や生活道路の横断が危険な状態であり、安全対策を要望しているが市としても協力を願いしたい。

(回答) ごみの不法投棄で地元が苦労されていると思うが、現在捜査中の案件でもあり、今後も警察にもお願いして捜査をしていただく。市としても、不法投棄対策として監視カメラを設置して抑止力を高めていく。

また、国道408号の安全対策については、信号機の設置を市から警察に依頼していきたい。

(4) テクノ一本杉公園の除草と駐車場整備について

上記公園は、6～8月にかけて草丈が1メートル以上に伸びてしまい、害虫が発生して子どもが遊べない状況なので市の除草の回数を増やしてほしい。

また、駐車場スペースが足りないので増設を要望したい。

(回答) 公園の除草は概ね年2回行っているが当該公園は年4回除草している。現地を所管課で確認して立ち合いが必要な場合は協力を願いしたい。また、駐車場は一定規模の駐車場を設けており増設は困難であるためご理解いただきたい。

「～新しい生活様式に基づく～宇都宮市地域活動ガイドライン」を紹介

宇都宮市では、自治会等の地域団体が安心して活動を再開するために留意すべき感染防止対策や、具体的な活動種別ごとの実施判断の目安となる「宇都宮市地域活動ガイドライン」を策定・公表しています。

ガイドラインは市のホームページからダウンロードできます。

市ホームページID 1024843 ※市ホームページの検索窓にIDを入力

【新しい生活様式の主な内容】

みんなで「新しい生活様式」を実践しましょう

基本的な感染防止対策を取り入れた生活様式を実践し、再び感染が拡大しないようにしましょう。

3つの基本的な感染防止対策

1 人との間隔はできるだけ2m空ける



2 マスクを着用する



3 帰宅したら、まず手や顔を洗う



【地域活動を行う際の基本的な注意点】

国において地域の行事については、「特定の地域からの来場を見込み、人数を管理できるものは開催可能」とされていますが、下記の点に注意してください。

- ①3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に回避した上で活動する。
- ②活動前に対策チェックを行う。（ガイドライン掲載の「チェックリスト」を活用）
- ③参加者名簿を作成する。
- ④参加者数の制限を守る。
- ⑤消毒・衛生対策をする。
- ⑥活動後は会話を控え速やかに解散する。



【ガイドラインの主な内容】

- ・業種別ガイドラインを分野別横断的にまとめ、地域のお祭りやイベント、会議や研修会などを開催する際の具体的な感染防止対策を掲載
- ・「チェックリスト」や「参加者名簿」の様式を掲載



【地域活動の相談窓口】

地域活動の実施判断に迷った時や、ガイドラインについて不明な点については、清原地区市民センターにお気軽にご相談ください。

コロナ禍における災害時の適切な避難行動について

災害時には、**危険な場所にいる人**は避難することが原則です。日頃から、「洪水ハザードマップ」や「土砂災害ハザードマップ」等で、自宅周辺が危険箇所に入っていないかを確認しておきましょう。

また、**避難とは、「難」を「避」けることです。**風水害の場合、安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。

災害発生に備えて、今のうちにあなたがとるべき避難行動を確認しましょう。

【危険な場所にいる人】

○頼れる親戚や知人宅へ避難

安全な場所に住んでいる親戚や知人など頼れる人がいれば、そこに避難することも考えてください。

○垂直避難

外への避難が遅れた場合は、自宅の二階への避難も検討しましょう。

○車中泊避難

風雨から緊急的に（長くても一晩程度）身を守るときは、安全な場所での車中泊避難も考えられます。ただし、移動中に被災する危険がありますので、周囲の状況に十分注意しましょう。

○避難所は開設状況を必ず確認

避難所は常に空いているわけではありません。市のホームページ、とちぎテレビやNHKのデータ放送、防災情報メールなどで、必ず、**開設していることを確認してから避難所へ行きましょう。**

【安全な場所にいる人】

○在宅避難

危険な場所にない頑丈な建物に住んでいる人は、自宅に留まる避難もあります。

ただし、身の危険を感じたときは、迷わず安全な場所に避難しましょう。

〈コロナ禍において避難所に持っていくもの〉

避難所の備品は、種類や数に限りがありますので、できる限り必要なものを自分で携帯するようにしてください。

○マスク（なければ代用のタオルなど）

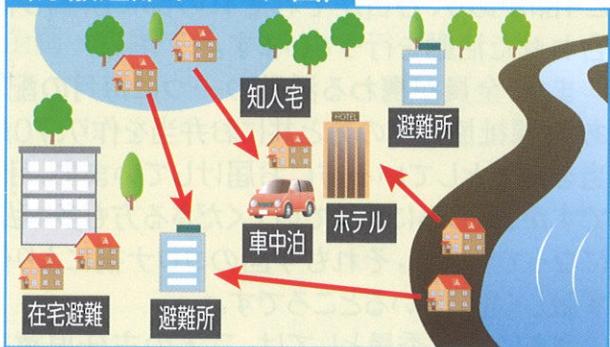
○体温計

○アルコール消毒液やウエットティッシュ など

〈体調が悪い方〉

体調不良を感じる方は、医療機関を受診するなど、可能な限り感染拡大防止対策を講じたうえで避難してください。

〈分散避難イメージ図〉



【防災情報メール】

市に関係する防災関連情報について、事前に登録した人に自動で携帯電話やパソコンに情報を配信するもの

〈配信される情報〉

- ・気象情報、指定河川氾濫 注意情報、土砂災害警戒情報などの気象情報
- ・宇都宮市域における、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）など



「清原地区防災マニュアル (2020年3月改訂版)」を活用しよう！



水害や土砂災害が予測される場合に市から発令される警戒情報のレベルに合わせた「とるべき行動」が一目で分かります。

また、避難所の場所等を「防災マップ」で事前に確認し、家族でいざというときの「避難」について話し合いましょう。

ご存じですか？ 民生委員・児童委員

清原地区民生委員児童委員協議会 会長 津久井 美知子

昨年12月、民生・児童委員の全国一斉改選があり36名が厚生労働大臣より委嘱を受けました。最初の仕事として、その月にお一人暮らしの方にクリスマスプレゼントのシクラメンの鉢植えをお届けしました。

協議会には高齢福祉・児童福祉・生活福祉・障がい福祉と4部があり、各自がそれぞれの部に所属し福祉の内容に合わせた活動を行っています。

また、全員が携わる活動の一つに毎月の配食サービスがあり、福祉協力員の方と共にお弁当を作り、70歳以上でお弁当を必要としている方にお届けしています。月に1回の訪問ですが、楽しみに待っていてくださる方も多く私たちにも励みになっています。それも今回のコロナ禍により伺う事が出来ず寂しく思っているところです。

さらに児童委員としては、二人の主任児童委員を軸に子供を含めた問題にも取り組んでいます。

行政との橋渡し役としても地域の皆様のお力になればと思っておりますので、地域の民生委員にいつでもお声がけください。



毎年12月シクラメンのお届け



きよはらげんき応援まつり

地域に根差した国際交流活動を目指して

清原地区国際交流会 会長 阿久津 容子

清原地区住民と、地区内に在住する外国籍の方々が、同じ清原の住民として住みやすい地域社会を作ることを目的として1999年に発足してから、今年で20年が経過しました。リーマンショックや東日本大震災で清原地区の外国人住民数が多少減少した時期もありましたが、現在では発足当時よりも増加傾向にあります。

そのような中で、8回を1コースとして年3コースを開講している日本語会話教室も、ますます需要が伸びてきました。また、交流を目的とした「サマーパーティー」や「クリスマスパーティー」、日本や各国の文化を紹介し合ったり母国の事を話してもらったりする「国際理解講座」を開催、そして清原地区文化祭や防災訓練に参加させていただいたりと1年間に実施する事業は盛りだくさんです。特に一昨年は会独自の「災害時対応マニュアル」に基づき、地域の方や外国人と共に訓練をすることが出来ました。清原地区にベトナムの方が増えつつある昨今、これからも地域の方々と外国籍の方々との架け橋となるよう努力したいと思います。



サマーパーティーで夏まつり体験

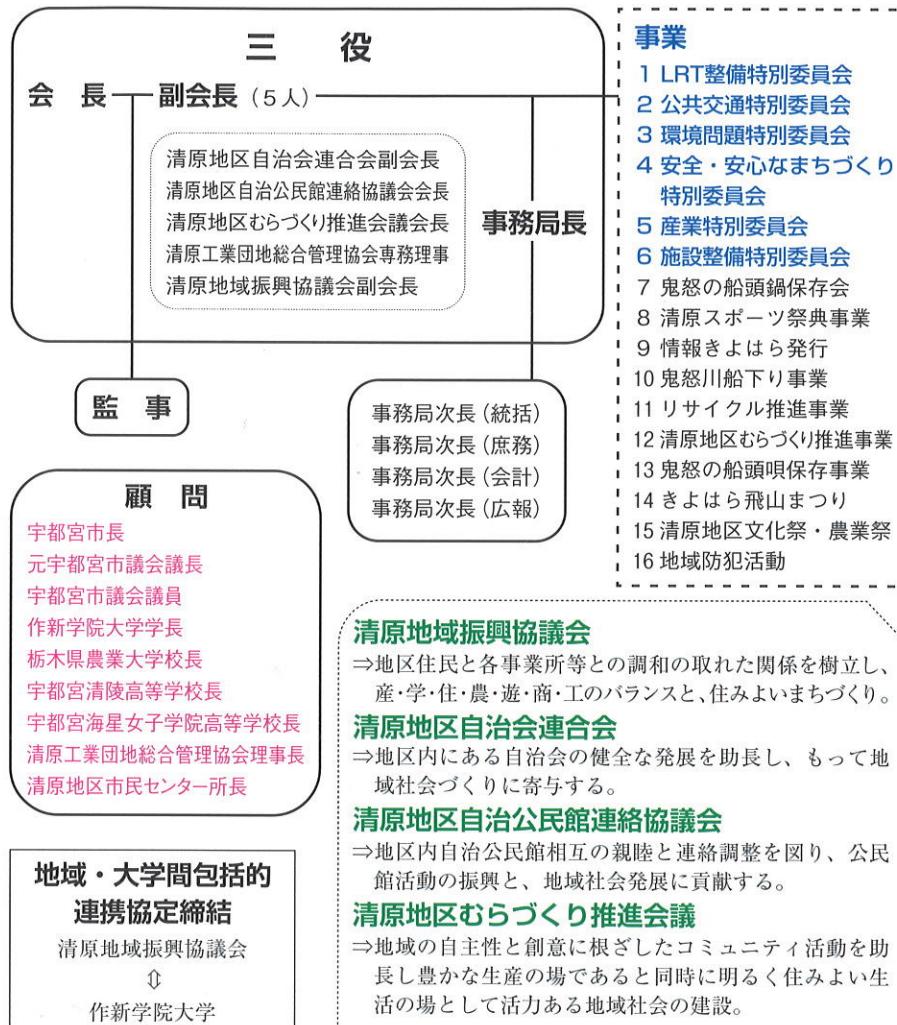


果樹園農家でなし狩り体験



清原地域振興協議会組織図

役員会 [三役・事務局次長・特別委員会委員長]



清原地域づくり活動団体等

1. 清原地区防災会
2. 宇都宮市消防団清原分団
3. 清原地区婦人防火クラブ
4. 宇都宮マラソン清原地区協力会
5. きよはら水辺の楽校協議会
6. 清原地区体育協会
7. 清原地域スポーツクラブいきいきエンジョイ清原
8. 宇都宮市スポーツ推進員
9. 清原地区防犯連絡協議会
10. 清原交番連絡協議会
11. 清原交番（東・南・北）地域防犯会連絡会
12. 宇都宮市清原地区社会福祉協議会
13. 民生委員・児童委員協議会
14. 福祉協力員連絡会
15. 清原地区健康づくりを推進する会
16. 宇都宮市清原地区青少年育成協議会
17. 清原地区子ども会育成会連絡協議会
18. 清原地域学校園PTA連絡協議会
19. 清原地区老人クラブ連絡協議会
20. 宇都宮東交通安全協会清原支部
21. 清原地区交通安全推進協議会
22. 清原地区むらづくり推進会議
23. 清原地区農政対策協議会
24. 宇都宮市農業委員
25. 清原地区国際交流会
26. 鬼怒の船頭唄保存会
27. 鬼怒の船頭鍋保存会
28. 清原手打ちそばの会
29. きよはら鬼怒川ロマンの会
30. NPO法人飛山城跡愛護会
31. 清原地区保護司
32. 清原商工連合会
33. (公社)宇都宮法人清原支部
34. 清原台商工連絡会
35. 清原地区お雛子会
36. ボランティア(清原アクセス)等
37. きよはら地域内公共交通運営協議会(清原さきがけ号)
38. 板戸のぞみ号運営協議会(板戸のぞみ号)
39. 清原南部デマンド交通運営協議会(清南スマイル号)
40. 鬼怒川左岸土地改良区

主なイベント等 中止 お知らせ

(イベント等は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました)

1 清原さくら祭り	4月
2 清原・日本橋交流 田植の指導・サッカー試合	5月
3 きよはらボピー祭り	5月
4 清原地区鬼怒の船頭唄・民謡舞踊・清原の歌・懐メロ発表交歓会	6月
5 清原地区ソフトバレー大会・清原地区体育大会	6月・9月
6 清老連体育大会	9月
7 清原地区総合防災訓練	9月
8 清原地区文化祭	10月・11月
9 清原スポーツ祭典	11月
10 宇都宮マラソン大会 ・宇都宮クリテリウム（清原工業団地周回コース）・無観客で実施	11月 8月8日

※上記以外のイベント等は、回覧等で確認下さい。

プレミアム付飲食券

早期利用が断然お得!!

宮の食べトクチケットを使って市内の飲食店を応援しよう!

▼宮の食べトクチケット

1冊5,000円で6,500円分の飲食券

▼利用期限 12月28日まで

▼購入方法 6月29日～市内郵便局66か所 ほか
オンライン販売 など

清原地区内で購入できる窓口（平日のみ）
道場宿郵便局・鎌山郵便局・宇都宮清原台郵便局

準備数40万冊

がなくなり

次第終了



▼早期利用特典でプレミアム率50%！

9月30日までに使い切った冊子を10月31日までに販売窓口へお持ちいただくと
「もっと食べトクチケット1000円分」と交換できます。なくなり次第終了です。



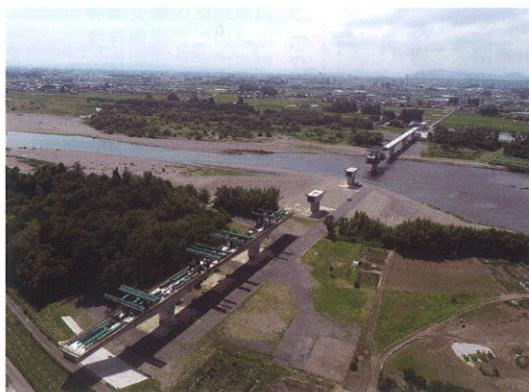
▼チケットが利用できるお店

専用ホームページ、または地区市民センターや、販売窓口においてある「取扱店一覧」
をご確認ください。

▼専用ホームページ



取扱店は10月23日まで随時募集中 お申し込みは専用ホームページから



LRT 鬼怒川左岸寄り橋梁工事風景



LRT工事 仮称下竹下停留所付近

編集後記

新型コロナ感染症防止で外出自粛により運動不足が続いているが、如何お過ごしでしょうか。

その解消の一つとして、宇都宮市・栃木県「健康新規事業」を活用し、日々の歩いた歩数を登録することによりたまつたポイントをバスカード等に交換でき運動不足の解消の手段になります。毎日の散歩数等を意識すると、体と心の健康に役に立つと思いますので、試して下さい。

【清原地区市民センター 転入職員の紹介】

副所長 岩下あす香
まちづくり支援グループ 専任 遠藤 敦子
窓口グループ 係長 鈴木 道行
主任 鈴木 麻紀

清原地区の人口

【令和2年6月末日現在の推計人口】

総世帯数 13,619世帯
総人口 30,702人(男16,306人 女 14,396人)

※この情報誌はすべて音声訳されております。(清原アクセス)
※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)
(E-mail : tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信

編 集 情報きよはら編集委員会

印 刷 株式会社 松井ビ・テ・オ・印刷